

平成 26 年 9 月 26 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C K グ ル ー プ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コ ー ド 番 号 2 4 9 8)
問 合 せ 先 取 締 役 統 括 本 部 長 森 田 信 彦
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社中央設計技術研究所 2014 名古屋 水道展に出展

当社グループの事業会社である株式会社中央設計技術研究所(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:中辻 英二)は、名古屋市国際展示場(ポートメッセなごや)において2014年10月29日~10月31日の3日間の日程で開催される『2014 名古屋 水道展』に出展いたします。

同社の出展ブースでは、アセットマネジメントの導入や、官民連携による事業経営といった時代のニーズを踏まえた「水道総合管理システム(GIS)」、「官民連携プロジェクト(PPP)」、「水道事業継続計画(BCP)」、「再生可能エネルギーの導入(RE)」、「水道CAD積算システム」などをご紹介します。

《2014 名古屋 水道展 開催概要》

開催日時 : 2014 年 10 月 29 日 (水) 9:30~18:00
30 日 (木) 9:00~17:00
31 日 (金) 9:00~15:00

場 所 : 名古屋市国際展示場 (ポートメッセなごや)
名古屋市港区金城ふ頭 2 丁目 2 番地

主催者 : 一般社団法人 日本水道工業団体連合会

後 援 : 公益社団法人 日本水道協会、名古屋市、日本水道新聞社、水道産業新聞社

入場料 : 無料

公式サイト : <http://www.suidanren.or.jp/suidouten/index.html>

以 上

2014名古屋 水道展

耐震化・更新を実行し、続けよう水道の信頼を!!

開催期間 2014 **10/29** 水 **10/30** 木 **10/31** 金
9:30~18:00 9:00~17:00 9:00~15:00

入場
Admission Free
無料

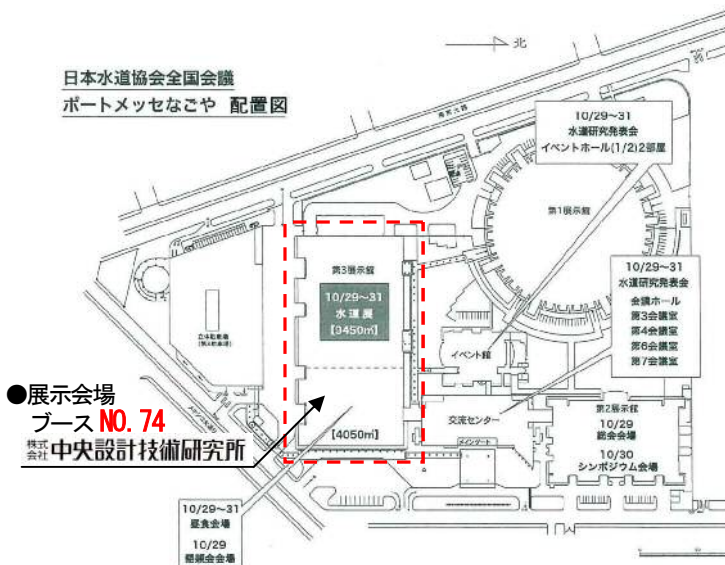
会場 名古屋市国際展示場 ポートメッセなごや
名古屋市港区金城ふ頭2丁目2番地



株式
会社

中央設計技術研究所 が出展します。

日本水道協会全国会議
ポートメッセなごや 配置図



会場アクセス



人にも自然にも優しい

株式会社 中央設計技術研究所

本社 920-0031 石川県金沢市広岡三丁目3番77号 JR金沢駅西第一NKビル7階 TEL (076)263-6464(代) FAX (076)262-9442
事務所 東京/横浜/名古屋/岐阜/大垣/高山/下呂/飛騨/三重/静岡/長野/新潟/上越/長岡/富山/高岡/砺波/黒部/小矢部/
南砺/福井/敦賀/坂井/滋賀/京都/関西/松江/福岡

ホームページをご覧ください。
www.cser.co.jp



感じてますか 未来の鼓動

株式会社 ACKグループ



株式会社 オリエンタルコンサルタンツ



株式会社 エイテック
Advanced Technology Enriches Comfortable Life



株式会社 アサノ大成基礎エンジニアリング



Research & Solution
株式会社 リサーチ アンド ソリューション

持続可能な水道事業経営の支援のために

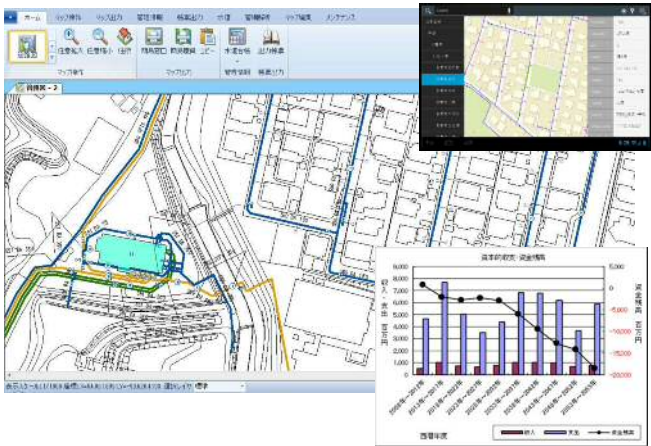
弊社は、「水と環境のコンサルタント」として、水道分野において浄送配水場、管路、事業経営の計画・設計はもとより、アセットマネジメント手法の導入や官民連携による経営といった時代のニーズを踏まえ、新しい『水道総合管理システム』、『官民連携プロジェクト』、『水道事業継続計画』、『再生可能エネルギーの導入』、『水道設計CAD 積算システム』について、ご提案いたします。

1 水道総合管理システム(GIS)

「資産整理」「防災」「普及計画」「財務経営」等から構成される「水道総合管理システム」を提供し、これからの水道事業に必要なアセットマネジメント手法を導入した経営を総合的に支援します。

●水道施設管理システム

●タブレット機能



●アセットマネジメント機能による経営計画

2 官民連携プロジェクト (PPP)

水道事業の持続性確保、質の高い給水サービスの提供、事業コストの削減等を目指し、民間事業者の技術的能力や経営ノウハウを活用した、官民パートナーシップをご提案します。

●浄水場更新事業設計・施工一括発注工事 共同企業体



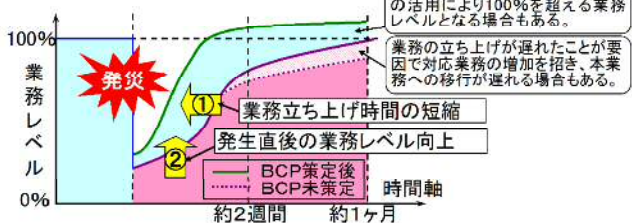
	DBO	PFI	コンセッション
経営・計画	○	○	○
管理・運営	○	○	○
営業・窓口	○	○	○
設計・建設	○	○	○
維持・保全	○	○	○
資産保有	○	○	○

●当社が取り組む事業範囲と形態

3 水道事業継続計画 (BCP)

平常時はもとより、震災時においても一定の給水を確保するため、あらゆる角度から被害を想定し、水道の機能を維持するために必要な応急対策への取り組みを検討し、ご提案します。

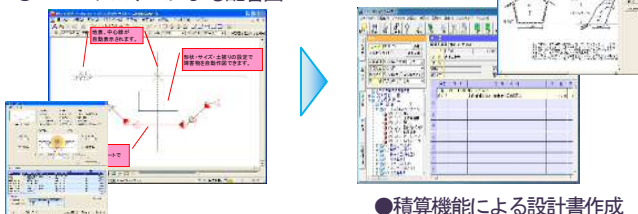
●事業継続計画BCP策定事例



5 水道設計CAD 積算システム

配管図、数量計算、設計書等の業務の効率化、コスト削減の支援の他、品質確保を提供します。

●CADシステムによる配管図



●積算機能による設計書作成

4 再生可能エネルギーの導入 (RE)

地球温暖化対策、停電時の電力確保、環境保全に対する社会的責任を踏まえ、小水力発電、太陽光発電、地熱利用等の導入を検討し、経営改善をご提案します。

●公共施設屋根貸し事業による太陽光発電施設売電事業



●小水力発電施設実証実験



●地熱利用発電事業

